ワンダフルメンバー 29
事業所紹介コーナー
No.24

明石機械工業株式会社

本社・土山工場

本社・土山工場
〒675-1111　兵庫県加古郡稲美町印南2337番地
明石工場
〒675-0037　兵庫県明石市貴崎5丁目1番18号
油圧機器事業所
〒674-0074　兵庫県明石市魚住町清水字寺山2748番地1号
滋賀工場
滋賀（東）工場
〒520-3203　滋賀県湖南市日枝町2番地2号
滋賀（西）工場
〒520-3203　滋賀県湖南市日枝町1番地18号
九州工場
〒838-0059　福岡県朝倉市平塚261番地1号

HP　http://www.akasi-kk.co.jp/

明石機械工業株式会社
AKASHI-KIKAI INDUSTRY Co.,Ltd.

創　立	1946（昭和21）年11月25日
代表者	代表取締役社長　松下 範至
資本金	10億円
従業員数	1,412名（2013年1月31日現在）
売上高	589億円（2012年3月期）
主な製品	自動車用操縦装置／エンジン部品／トランスミッション／油圧機器

明石機械工業株式会社の沿革

当社は1946年11月に明石自動車工業株式会社より分離独立し、「株式会社明石機械製作所」として設立され、1952年にはダイハツ工業株式会社から資本参加を受けている自動車部品メーカーです。

近年の大きな会社の動向としては、2004年にダイハツ工業株式会社からのMT（手動変速機）の生産移管を受け、生産を開始したことが挙げられます。2006年にはインドネシアに合弁会社「アカシ　ワハナ　インドネシア」（AWI）を設立し、2007年には新日本機械工業株式会社と合併のうえ、現在の「明石機械工業株式会社」へと商号を変更しました。2009年には九州工場を新設してCVT（無段変速機）の生産を開始しています。また、同年11月に真明ダイカスト興業株式会社と、2011年3月には合同機械株式会社と事業統合・合併を行いました。2012年にはさらなるグローバル化に対応するため、マレーシアに現地で電子制御AT（自動変速機）を生産するための合弁会社「明石機械工業マレーシア」（AKI（M））を設立し、現在は、本社・土山工場、油圧機器事業所、明石工場、滋賀工場、九州工場の国内5拠点に加え、インドネシアとマレーシアの2つの海外拠点での生産体制を構築しました。

工場ロケーション／海外

工場ロケーション／日本

明石工場

AKI（M）（マレーシア）

AWI（インドネシア）

九州工場

滋賀工場

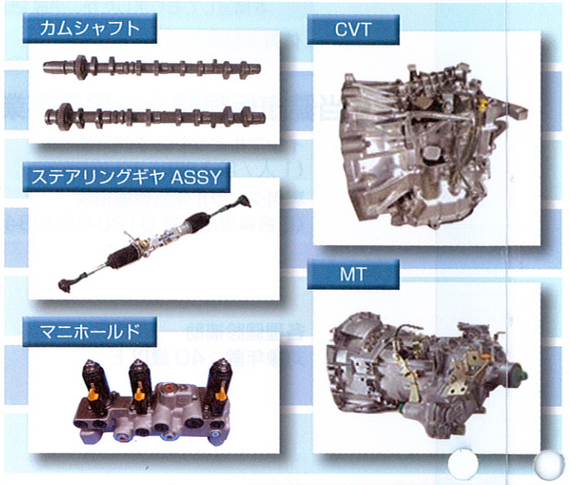
油圧機器事務所

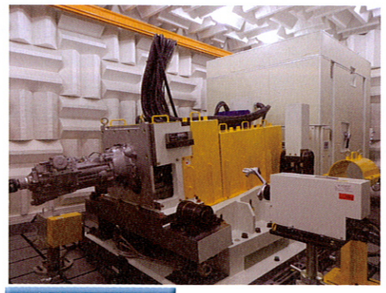
当社の特徴

当社は、自動車の駆動系部品、シャシ系部品、エンジン系部品及び建設・産業機械用油圧部品を基幹事業とし、素材のアルミダイカスト鋳造から、歯切り、熱処理、加工、組付けまでの一貫生産を行っています。

そんな当社の特徴は、これらの自動車用部品を部分的にではなくユニットとして、最終形まで組み上げができる事です。部品の生産だけでなく、MTやステアリングギヤのシステムサプライヤーを目指して、設計から開発評価までを実施しています。T/M用モーター動力計やステアリングギヤ耐久試験機等を用いて、開発性能を保証した新製品開発ができるよう、日々努力しています。

また、当社が提供しているのは、いずれも乗る人の安全に深く関わる重要な部品であることを全従業員で共有し、高品質なものづくりを徹底的に追及しており、品質・環境に関する国際規格ISO9001・14001の認証を取得しています。更にこの活動をグレードアップするべく、TS16949の取得に取り組んでいます。




実験・評価設備

AKI（M）の紹介

ダイハツ工業株式会社の海外事業における重要拠点でもあるマレーシア市場は、AT搭載車の比率が高い市場ですが、これまでは他の自動車メーカーも含め、ATの現地生産は行われておりませんでした。当社は電子制御ATを生産するための新子会社AKI（M）を設立することで、基盤技術をマレーシアで確立し、高品質と低コストを両立したATの生産を目指しています。今後予想される更なる国際競争の激化もにらみながら、現地調達比率の拡大を進め、コスト競争力の強化を図っていきます。

AKI（M）の立ち上げメンバー

稲美町の紹介

稲美町
イメージキャラクター
「いなっち」

本社のある稲美町は、播磨平野東部に位置し、東西約7.9キロメートル、南北約6.5キロメートルからなります。かつて万葉集に「いなみ野」と詠まれた台地を切り開いて整備されてきました。

2004年には稲美町イメージキャラクターを公募で募集し、「いなっち」を採用しています。この「いなっち」は、町の特産品である「米」をイメージし、額には町花の「コスモス」、足元にはため池を配しています。さまざまな町の行事に顔を出しており、町民に親しまれています。

最後になりましたが、ダイハツ系連合健康保険組合様およびメンバー各社様には、日頃より多大なるご支援を頂いております。

これからも、役員・従業員が一丸となり、お客様から一層の信頼を得られるよう努力して参ります。今後とも弊社をよろしくお願い致します。